

## 図書室より「新着図書」のお知らせ

### 『星を掬う』 町田そのこ

本屋大賞受賞後 第一作目

小学1年の時の夏休み、母と二人で旅をした。その後、私は、母に捨てられた…。ラジオ番組の賞金ほしさに、ある夏の思い出を投稿した千鶴。それを聞いて連絡してきたのは、自分を捨てた母の「娘」と名乗る恵真だった。その後、母・聖子と再会し同居することになった千鶴だが、記憶と全く違う母の姿を見ることになって…。

### 『民王 シベリアの陰謀』 池井戸潤

待望の続編!!

人を凶暴化させる謎のウイルスに、マドンナこと高西麗子環境大臣が感染した。止まらぬ感染拡大、陰謀論者の台頭で危機に陥った、第二次武藤泰山内閣。ウイルスはどこからやってきたのか？泰山は国民を救うべく、息子の翔、秘書の貝原とともに見えない敵に立ち向かうー!!

### 『倒産続きの彼女』 新川帆立

「このミステリーがすごい！」大賞受賞作「元彼の遺言状」の続編!!

彼女が転職するたび、企業は必ず倒産する?! 婚活に励むぶりっ子弁護士・美馬玉子と、高飛車な弁護士・剣持麗子がタッグを組み、謎の連続殺「法人」事件に挑む!

### 『銀花の蔵』 遠田潤子

絵描きの父と料理上手の母と暮す銀花は、一家で父親の実家へ移り住むことに。そこは、座敷童が出るという言い伝えの残る、歴史ある醤油蔵だった。家族を襲う数々の苦難と一族の秘められた過去に対峙しながら、昭和から平成へ、少女は自分の道を歩き出す。